

箕面市の耐震補助制度

昭和56年5月以前に建てられた
木造住宅が補助対象です。

TOPICS
1

一般的な木造戸建ての場合、**耐震診断が無料**で受けられます。



TOPICS
2

耐震設計に要する費用の一部が**最大10万円補助**されます!!
(設計費の70%もしくは10万円のどちらか低い額)

TOPICS
3

耐震改修工事の補助も行っており、**最大40万円**の補助金が受けられます。
所得によっては**60万円まで** ▶ 一定基準の改修工事をする、上記補助金の他に、所得税の控除、固定資産税(家屋のみ)の減税も受けられます。

昭和56年6月以降に建てられた木造住宅について

阪神淡路大震災・熊本地震では、昭和56年以降の比較的新しい木造住宅の一部においても倒壊等が発生しています。そのため、建築基準法の構造規定が改正された平成12年5月以前の木造住宅についてもしっかりとメンテナンスを実施し、性能を維持していくことが大切です。**昭和56年6月～平成12年5月**に建てられた木造住宅は耐震診断の補助対象外ですが、NPO法人『人・家・街 安全支援機構』略称〈LSO〉では耐震診断を**5,000円**で行っています。

講演会・相談会・耐震診断・改修に関するお問い合わせ・お申込みは…

特定非営利活動法人

『人・家・街 安全支援機構』略称〈LSO〉

▶ LSOでは建築士等による電話での相談会も随時行っています。

■ 受付時間／10:00～18:00(日・祝休)

☎ 0120-263-150

お申込み方法

■ FAXでお申込みの方は、参加申込書にご記入のうえ下記FAX番号へ送信下さい。

■ お電話でお申込みの方は、**☎ 0120-263-150**へお電話下さい。

第27回箕面市民フォーラム 参加申込書

フリガナ		NO.	
氏 名	様	ご参加人数	人
住 所	〒	個別相談	どちらかに✓をつけてください ☐ 希望する ☐ 希望しない

お申込み先

大阪建築物震災対策推進協議会会員

特定非営利活動法人

『人・家・街 安全支援機構』略称〈LSO〉

☎ 0120-263-150

FAX **06-6456-1073**

※この個人情報は箕面市・LSOから耐震・リフォームに関する情報をご連絡する場合にのみ使用いたします。

参加費無料

第27回箕面市民フォーラム
おうちのリフォームをするなら耐震改修も一緒に!

住まいの耐震・リフォームの 講演会と相談会

令和7年

6月14日 土

場 所

箕面市立市民会館 1階 大会議室
(箕面市西小路 4-6-1)



講 演 会

時 間

15時00分～16時30分

個別相談会 **14時00分～14時30分**

※事前予約の方優先 **16時30分～17時30分**

申 込 方 法

お電話、裏面FAX、下記QRにてお申込み下さい。

特定非営利活動法人

『人・家・街 安全支援機構』略称〈LSO〉

☎ 0120-263-150

FAX **06-6456-1073**

受付時間／10時00分～18時00分(日・祝休)

定員
50名
(先着順)



講演内容

講 演

特定非営利活動法人『人・家・街 安全支援機構』

「木造住宅の耐震・リフォームについて」

制度説明

箕面市 みどりまちづくり部 審査指導室

「箕面市における木造住宅の耐震化の補助制度について」



TOPICS

リフォーム時は耐震改修のチャンス!

リフォームで壁をはがすときは、筋交いや耐力壁を追加するチャンス!耐震改修と一緒にすると費用もお得に!

間取り変更
内装改修

壁材や床材の交換
にあわせて筋交い
や耐力壁の設置

キッチンや
浴室などの
水回り

水回り設備の
変更にあわせて
筋交い補強

バリアフリー
改修

段差解消や手すりの
設置、トイレの改修
にあわせ筋交い補強

外壁塗装

足場をかける
タイミングで
屋根の軽量化

屋根の
葺き替え

屋根改修時に
素材を軽くし
耐震性を向上

省エネ改修

断熱材の設置に
あわせて筋交い
や耐力壁の設置

主催



特定非営利活動法人

『人・家・街 安全支援機構』略称〈LSO〉

本部事務局

〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-5 横山ビル8階

後援



箕面市 みどりまちづくり部 審査指導室

TEL 072-723-2121(内線3454)

協力

大阪建築物震災対策推進協議会

リフォームをお考えの方にお得な情報です！ 国土交通省 住宅省エネ2025キャンペーン

子育てグリーン住宅支援事業 上限60万円[※]給付！ が始まります！

※リフォーム工事の内容に応じて
補助額の上限は40万円／60万円と変動

「子育て」となっていますが、世帯を問わず全世帯が対象です。

Sタイプ

- 必須工事3種の全てを実施
- 上限60万円補助／戸

対象となる
リフォーム
工事

【必須工事】

- ① 窓の断熱改修 ② 躯体(屋根裏・床下・壁)の断熱改修 ③ エコ住宅設備の設置

【附帯工事】

- 住宅の子育て対応改修 ● バリアフリー改修 ● 空気清浄機能付・換気機能付エアコン設置 等

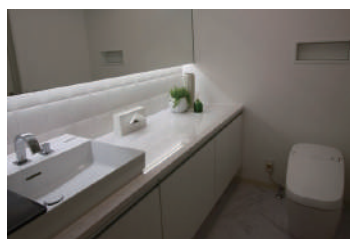
Aタイプ

- 必須工事3種のうち2種を実施
- 上限40万円補助／戸

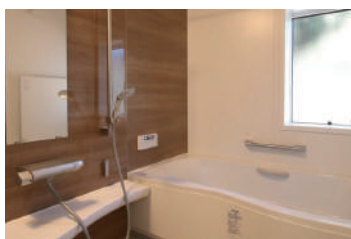
※令和6年11月22日以降にリフォーム工事に着手したものに限る。※一般の消費者は自ら申請できません。
交付申請までに事業者登録を行った施工業者(工事請負業者)が申請を行います。

子育てグリーン住宅支援事業の利用例

■ 開口部や躯体等の断熱及び
エコ住宅設備設置等の省エネ改修



トイレリフォーム



浴室リフォーム



キッチンリフォーム



窓断熱リフォーム

高断熱な窓・ドアのリフォームに断然お得！

環境省「先進的窓リノベ 2025事業」

(断熱窓への改修促進等による住宅の省エネ・省CO2加速化支援事業)



窓・ドアの
高断熱化リフォームで
最大 **200** 万円

給湯器交換するなら今！

経済産業省「給湯省エネ2025事業」 「賃貸集合給湯省エネ2025事業」



高効率給湯器の
設置で
最大 **6~20** 万円

ご相談・お問い合わせ先



リフォーム補助制度は「国」の制度になりますので箕面市でのご相談はお受けできません。
内容についてご相談・お問い合わせは **下記LSOフリーダイヤル** にご連絡ください。

特定非営利活動法人

『人・家・街 安全支援機構』略称〈LSO〉

〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-5 横山ビル8階



0120-263-150

受付時間 / 10時00分～18時00分(日・祝休)

お客様の声



数年前に、大規模リフォームをしました。最近地震が多いので、耐震性が心配になりました。今さら耐震改修はできないと、大変後悔しています。



建て替えかリフォームかで悩んでいました。耐震診断を受けて、耐震リフォームで永く安心して暮らせる事を知り、耐震リフォームを行いました。



中古住宅を購入する前に、耐震診断を受けました。見えない所の瑕疵がわかりました。診断を受けていないとわからないまま購入していたと思います。



地震が心配で不安な日々を送っていました。耐震改修を行い、今は安心して暮らしています。

【耐震リフォーム ビフォーアフター】

Before



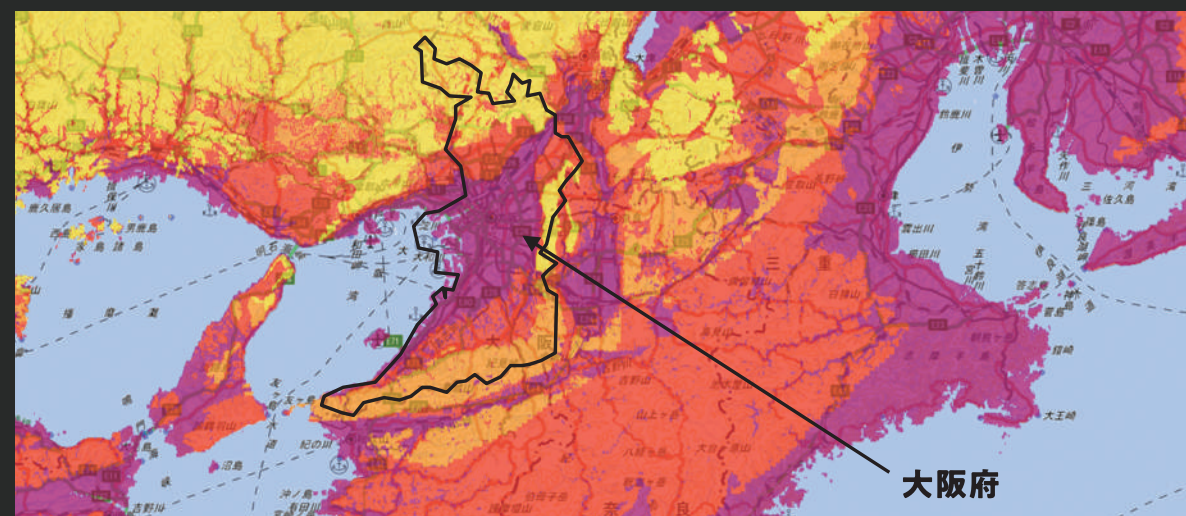
After



地震活動期の真ただ中にいる日本列島！地震対策は大丈夫ですか？

今後30年以内に南海地震が 起きる確率は **80%**

※30年間で交通事故で
死ぬ確率は0.5%



出典元：独立行政法人 防災科学技術研究所 地震ハザードステーション

Copyright (C) 2015 NPO法人「人・家・街 安全支援機構」All Rights Reserved.



(モデル計算条件により確率ゼロまたは評価対象外のメッシュは白色表示)

今後30年間に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率

西日本においては、過去1000年程度の歴史記録に基づくと、南海トラフでの巨大地震
(主に南海地震) 前後に西日本の内陸地震活動が活発化する傾向があることが知られています